

- 1、 開催日時 : 平成22年12月22日 16:00~17:30
- 1、 開催場所 : 檜山地区コミュニティセンター
- 1、 技師会理事数 23名

## 参加理事

阿部毅、佐藤寛、遠藤正志、宮野勇徳、三浦徹、奈良悦子、藤田秀文、齋藤敦  
平澤裕之、熊谷優子、田中美喜子、高橋一彦、村岡利生、武田亮

## 欠席 (○委任状提出者)

○高山憲男、○安部真理子、○佐藤義暢、○金子栄一、○伊藤晃、○市川聡  
○木内優子、○貝田奈津子、○川上登

参加理事14名、委任状提出理事9名、計23名で総理事の過半数を超えており、今回の理事会は成立した。

- 1、 書記 : 武田亮 (由利担当)
- 1、 議事録署名人 : 宮野勇徳、佐藤寛
- 1、 議事内容 : 阿部会長が議長となり、資料に沿って各担当者より内容の説明をうけながら審議された。以下に審議内容・決定事項を示す。

議 事 議長 阿部毅会長

## 〈書記の選出〉

◎書記は、中央、県北、県南、由利の各支部順で行われており、今回は由利より武田亮が選出された。

## 〈議事録署名人の選出〉

◎宮野勇徳、佐藤寛の2名が選出された。

## I. 会長挨拶

師走のお忙しいなかを皆様お疲れ様です。

今年度の理事会は今回で2回目ですが技師会会費納入の案件で電子理事会のような形式をとった経緯があります。理事の皆様には期日の短いなかご協力頂きありがとうございました。今年度の残された事業として生涯教育研修会等がありますので会員の皆様のご協力を得ながら進めてまいりたいと思います。

## II. 前回理事会議事録の確認

平成22年度第1回理事会 平成22年5月14日 15:00~17:00

- (1)平成22年度第1回通常総会について
- (2)平成22年度秋臨技役員体制について
- (3)第34回秋田県医学検査学会について

※特に異論なく確認された

### Ⅲ. 議事 -議長 : 阿部毅会長-

#### 1、 精度保証施設認証制度について

藤田副会長が精度保証施設認証委員会規約を読み上げ

- ・ 第3条の『6.業務都合による構成委員の変更は可能とする。』を削除した
- ・ 現在の認証施設は5施設です。認証を得ようと考えている施設は次年度にご検討してみてください。

#### 2、 日臨技会費徴収方法の変更について

日臨技会費自動振替登録を済ませられた会員は日臨技会費10,000円+秋臨技会費6,000円の16,000円が引き落とされます。新入会員につきましては12月中に日臨技のホームページに掲載されるそうなのでご確認下さい。

#### 3、 第34回秋田県医学検査学会について

齋藤理事より学会報告

11月13日にさとみ温泉で開催されました。

参加人数は会員168名、非会員2名、賛助会員38名の計208名で大盛會に終わりました。皆様のご協力が無事に終わったことを感謝しご報告を終わります。

田中理事より会計報告

特に異論なく確認された。

#### 4、 啓発活動実施状況について

遠藤副会長より

第24回健康と臨床検査展が10月31日にアルヴェにて乳がん啓発事業と共同で開催されました。スタッフは60名程度で参加者は110名でした。会員の皆様の協力が無事に終了したことをご報告します。

宮野理事より

平成22年度エイズデー関連事業として11/29と12/1に各支部で啓発用品の配布を実施しました。技師の参加は11名でした。

奈良理事より

反省、改善点として色々な時間帯に実施できればもっと多くの年代に配布できるのではないかと思いますし配布人数がもっと多ければ警戒心なく受取ってもらえるのではないかと感じました。

#### 5、 東北事務局長会議報告

宮野理事より

各県の新法人に向けた動きなんですが秋田県は公益法人ですけども東北のその他の県は一般法人化を目指しているという状況です。宮城県は今年度中に一般法人を取得予定だそうですが進捗状況として全く進んでいない県もありました。

## 6、 新公益法人について

阿部会長より

秋田県としては平成19年の総会で公益法人の取得で承認を頂いているのでそれに向かって取組んでいるところです。

(目的)

衛生思想の普及啓発および検査技術を通じ地域保健事業へ協力、公衆衛生の向上および県民の健康保持・推進に寄与する。

新公益法人の取得は団体として社会的信頼度、地位向上、社会的責任集団としての認知が得られる。

(責務)

団体として行う事業が不特定多数の人たちの利益に寄与することが前提。

技師会予算の50%以上を公益事業のために企画展開する。その為の事業内容、予算配分計画の提出。

上記の50%以上は例年通りの事業をしていけば問題ない。

(メリット)

社会的信頼度、地位向上、社会的責任集団としての認知。寄付行為による事業展開。課税軽減措置。

(デメリット)

仕事量の増加と難易度

(壁)

定款の作成・・・他県の情報収集をして作成

事業計画作成・・・一般の方が多数参加できる内容

会計処理の確立・・・会計ソフトを使いこなせる人材の育成

支部の処遇・・・支部の会費が存在しなくなる

《支部処遇検討事項》

- ・ 地区支部会計が秋臨技会計に組み込まれる
  - ・ 地区支部の事業運営および予算執行が変わる
  - ・ 地区支部は秋臨技からの支部助成金を収入とし事業計画・予算提案をする
  - ・ 支部の事業計画および予算提案も県の総会での承認が必要となる
  - ・ 支部の組織、運営、役員等については法人改革特別委員会等の審議が必要
- 「支部総会」の名称<sup>※</sup>でなく「支部会議」の中で会員から理解と参加を求めていく
- ※国の指導で秋臨技総会と同じ名称を使用できない

## 7、 平成22・23年度役員推薦委員会設置について

支部長さんは12/24から1/20までに阿部会長に役員を推薦して下さい。

※推薦委員は他の委員にはなれません。

#### IV. 事務局からの連絡

阿部会長より

1. 平成23年秋の叙勲申請

2. 日臨技表彰

推薦は平成23年1月14日締切（必着）となっている。

3. 東北技師会歴史集作成について

東北学会の収入の中から予算が出ています。

他にネームホルダー100枚とホームページ用のソフトを購入しました。

4. 秋田県・秋田市衛生検査所精度管理委員就任について

平成22年11月1日から平成24年10月30日の期間で藤田秀文副会長と奈良悦子理事が就任しました。

5. 秋臨技会務中の傷害保険加入更新

（平成23年1月1日16時から平成24年1月1日16時まで）

更新日：平成23年11月22日

6. 訃報の報告

秋臨技顧問 林雅人先生 平成22年11月30日午後0時30分ご逝去

千葉県臨床検査技師会現職森重彦会長 平成22年12月10日ご逝去

新着行事予定

平成23年10月22日（土） 第35回秋田県医学検査学会（横手セントラルホテル）

平成23年11月25日（金） 平成23年度第1回東北事務局長会議（秋田市）

以上

社団法人 秋田県臨床検査技師会

議事録署名人 宮野 勇徳 ㊟

議事録署名人 佐藤 寛 ㊟